

済生会山形済生病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の間合わせ先にお問合せください。

管理番号	622
研究課題名	保存的腎臓療法を希望した外来通院患者への看護師、他職種の間わり
本研究の目的	当院腎臓内科へ通院し保存的腎臓療法（以下 CKM とする）を希望された外来通院患者さまが外来通院から入院に至った過程と、看護師及び他職種はどのように間わり、またどのような転帰を辿ったのか記録から振り返り現状を明らかにすることで、看護師としてどのような間わりが必要か、また他職種とどのように協力し支援を行うべきか、支援のあり方について方向性を見いだしたいと考えた。
対象者	2022年1月1日～2026年1月31日までの期間に腎臓内科を受診し保存的腎臓療法を希望され、外来通院中に何らかの理由で入院した患者さま。
研究代表者	鏡 あい子
当院の研究責任者	鏡 あい子
実施（予定）期間	承認日～2026年6月
研究方法	診療記録より、腎臓内科通院中に CKM を選択したときどのような方法で決まったのか、CKM を決定したときの同席者、MSW 介入の有無・介入内容、看護師介入の有無・介入内容、在宅での過ごし方、入院時の状況、入院後最期を迎えた場合の日数を記録から読み取る。
研究に用いる 試料・情報の種類	診療記録、看護記録、他職種連携記録など
外部への試料・ 情報の提供・公表	研究結果を 2026 年 11 月 腎不全看護学会にて発表予定
個人情報の取扱い	本研究で利用する情報は個人が特定できないよう匿名化を行います。
利益相反	なし
お問合せ先	山形済生病院 透析室 看護師 鏡 あい子 023-682-1111 (代)